

2024年3月15日

報道関係各位

アートアワードトーキョー丸の内 2024 実行委員会
三菱地所株式会社

～全国的美大・芸大の傑作品が丸の内に集う～

アート アワード トーキョー マルノウチ

『ART AWARD TOKYO MARUNOUCHI 2024』開催

開催期間：2024年4月25日（木）～5月12日（日）

開催場所：行幸地下ギャラリー

アートアワードトーキョー丸の内 2024 実行委員会と三菱地所株式会社は、4月25日（木）～5月12日（日）の期間、「**ART AWARD TOKYO MARUNOUCHI 2024**」（以下、**AATM**）を開催します。

【AATM とは】

行幸地下ギャラリーを中心に、若手アーティストの発掘・育成を目的とした現代美術の展覧会です。全国の主要な美術大学・芸術大学・大学院の卒業修了制作展を訪問し、その中から発掘したノミネート作品より、さらに厳選した作品を展示。審査員による最終審査を実施し、グランプリや審査員賞などを決定します。

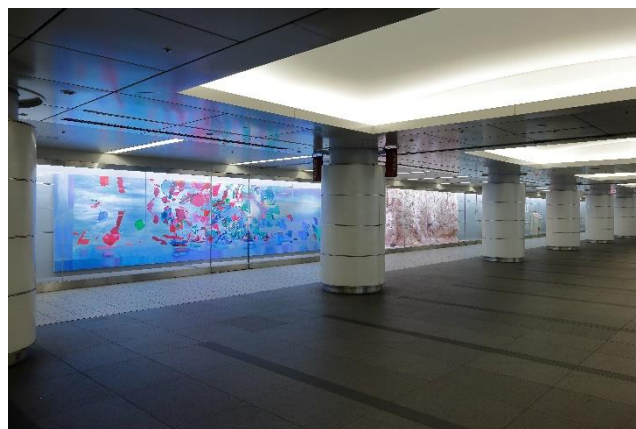
18回目の開催を迎えるAATMは、今年も**全国18校からノミネートされた147点の作品より、厳選した20作品の展示を実施**します。開幕日の4月25日（木）には、グランプリや三菱地所賞など、各賞の発表、表彰式を丸ビル1Fマルキューブで行います。オープンスペースでの表彰式の開催は、2020年のコロナ禍から5年ぶりとなります。

また、スマートフォンアプリ「PINTOR（ピントル）」と連動し、**展示作品の解説を読むことや作品に対しての質問を投稿するとアーティストから回答をもらうことができ、より“深い”アート鑑賞を行えます。（※一部参加作家を除く）**。さらに、来場者同士で展示会の感想をシェアするなど、アプリを通して新しい楽しみ方ができるようになりました。

丸の内は今後も、文化・芸術の発信地としてアートとの出会いの場を創り出し、若いアーティスト達の可能性を広げていきます。次世代を担うアーティスト達の清々しく斬新な感性が一堂に会する丸の内で、ぜひお楽しみください。



▲アートアワードトーキョー丸の内 2023
グランプリ受賞作品
浅野克海「この世界、魂を震わすモノ」



▲会場イメージ（昨年の様子）

<本件に関する報道関係の方のお問合せ先>

AATM2024 広報事務局（平日 10:00～18:00）担当：妹尾・細川・山本

TEL：03-6869-7881 /E-mail：marunouchi-art@ohanapr.co.jp

■「ART AWARD TOKYO MARUNOUCHI 2024」開催概要

【概要】

若手アーティストの発掘・育成を目的とした現代美術の展覧会。行幸地下ギャラリーで作品展示を行い、審査会による選考の上受賞者を決定し、丸ビル1F マルクューブで表彰します。

<開催日程> 2024年4月25日(木)~5月12日(日) 11:00~20:00

※最終日のみ 18:00 まで。

※観覧可能時間は変更になる場合がございます。

※4月25日(木) 丸ビル1F マルクューブにて表彰式を行います。(16:00~17:00)

<展示会場> 行幸地下ギャラリー

<入場> 無料

<主催> アートアワードトーキョー丸の内 2024 実行委員会

<特別協賛> 三菱地所株式会社

<協賛> 株式会社大和証券グループ本社/能美防災株式会社/丸の内熱供給株式会社/YKK AP 株式会社

<後援> 三菱一号館美術館/在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ東京/OCA TOKYO/
TOKYO MX

<Web サイト> <https://www.marunouchi.com/pickup/event/2605/>

【審査員】(五十音順)

今村有策氏 (東京藝術大学大学院美術研究科 教授)

木村絵理子氏 (弘前れんが倉庫美術館 副館長)

後藤繁雄氏 (編集者、クリエイティブディレクター、京都芸術大学 教授)

小山登美夫氏 (小山登美夫ギャラリー 代表、日本現代美術商協会 代表理事)

建畠哲氏 (埼玉県立近代美術館 館長)

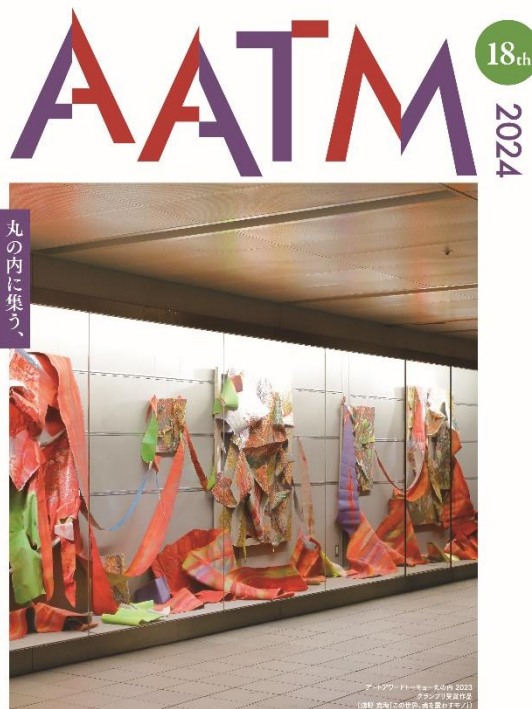
野口玲一氏 (三菱一号館美術館 学芸員)

藪前知子氏 (東京都現代美術館 学芸員)



●行幸地下ギャラリー

JR 東京駅地下道、直結、丸ノ内線の改札を出てすぐ。東京駅前、「丸ビル」と「新丸ビル」をつなぐ地下通路のギャラリースペースです。



ART AWARD TOKYO MARUNOUCHI
4.25^{THU} - 5.12^{SUN} 11:00 - 20:00

展示会場: 行幸地下ギャラリー

主催: アートアワードトーキョー丸の内 2024 実行委員会
特別協賛: 三菱地所 協賛: 大和証券グループ/能美防災/丸の内熱供給/YKK AP
後援: 三菱一号館美術館/在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ東京/OCA TOKYO/TOKYO MX

■ PINTOR とは



「PINTOR (ピントル)」は現在開催されているアートイベントを見つけることができるスマートフォンアプリです。また、イベントだけではなく、10万件以上の作品、8000人以上の画家から芸術様式や色合い、別のユーザーのコレクションなどから、自分にとって最高の作品を見つけることができます。作品の解説や画家のプロフィールなどを見て、レビューやコレクションをしてアートの記録を取って楽しむこともできます。

「AATM2024」では、二次元コードを読み取ることで簡単に作品のを知ることができるほか、作品に対して抱いた疑問を投稿することで、アーティストから回答をもらうことができます(※一部参加作家を除く)。さらに、レビューを書くことはもちろん、他の来場者の感想も知ることができます。

公式ホームページ：<https://company.pintor.jp/>



○丸の内エリアのまちづくりコンセプト：「丸の内 Re デザイン」



丸の内
Re デザイン

三菱地所は、2020年以降の丸の内エリア(大手町・丸の内・有楽町)におけるまちづくりを「丸の内 NEXT ステージ[※]」と位置付け、“人・企業が集まり交わることで新たな「価値」を生み出す舞台”を創造していきます。「丸の内 Re デザイン」はその実現に向け、まちづくりのあり方から変えていくコンセプトワードです。

※始動リリース：https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec200124_marunouchinext.pdf